

Contents

- 00 国際交流基金とは
- 01 理事長メッセージ
- 02 活動の新たな展開 国際交流基金賞
- 04 業務改革の取り組み 海外拠点
- 05 国・地域別の取り組み

06 文化芸術交流

14 海外における日本語教育

22 日本研究・知的交流

30 情報提供・国内連携

32 海外拠点の活動

40 国際交流基金から情報を得るには

41 財務・組織

国際交流基金 ジャパンファウンデーション とは

世界の全地域において、総合的に国際文化交流事業を実施する組織として、1972年10月に特殊法人として設立され、2003年10月1日に外務省所管の独立行政法人となりました。

現在本部と京都支部、二つの附属機関(日本語国際センター、関西国際センター)および海外20カ国に開設された22の海外拠点をベースに、外部団体と連携しつつ、文化芸術交流、海外における日本語教育、日本研究・知的交流を3本の柱として活動しています。

政府出資金(1,130億円)を財政的基礎とし、この政府出資金の運用益、政府からの運営費交付金および民間からの寄附金などにより運営しています。役職員数は230名(2009年3月31日現在)です。

《国際交流基金のミッション》

独立行政法人国際交流基金は、国際文化交流事業を総合的かつ効率的に行なうことにより、我が国に対する諸外国の理解を深め、国際相互理解を増進し、及び文化その他の分野において世界に貢献し、もって良好な国際環境の整備並びに我が国の調和ある対外関係の維持及び発展に寄与することを目的とする。

(独立行政法人国際交流基金法第3条)